

1.法人の概要

- 【法人名】 学校法人 津曲学園
【設立年月日】 1923年（大正12年）4月1日 創立94年
【目的】 教育基本法及び学校教育法に従い，学校教育を行い，地域と時代の要請に応じる人材を育成すること
【理事長名】 津曲貞利
【法人の位置】 鹿児島市坂之上8丁目34-1
【設置学校】

学校名	学長・校長等名	所在地	電話番号
鹿児島国際大学	学長 津曲貞利	〒891-0197 鹿児島市坂之上8丁目34-1	099-261-3211
鹿児島高等学校	校長 徳丸喜代志	〒890-0042 鹿児島市薬師1丁目21-9	099-255-3211
鹿児島修学館高等学校	校長 内山恵一	〒890-0023 鹿児島市永吉2丁目9-1	099-258-2211
鹿児島修学館中学校	〃	〃	〃
鹿児島幼稚園	園長 阿久根修二	〒891-0145 鹿児島市錦江台1丁目20-1	099-261-7711

【設立目的】

津曲学園創立の陰には「母の願い」があります。学園創立当時，創立者貞助翁の家は県立第一高等女学校近くにありました。毎春入学試験合格発表の朝，志を果たせなかった少女たちが泣き崩れて門前を通る姿を見て，「勉学の意欲がありながら学ぶ場のない子女のための学校創設を」と息子の貞助に懇願したことが，そのきっかけとなりました。

一方，明治以降，本県の教育は，その底流に官尊民卑・男尊女卑・土農工商の三つの風土的な特徴をもっていました。日頃からこれを憂慮していた貞助翁は敢然としてこの風潮に抗し，大正11年12月，私学振興をめざして「津曲学園建学趣旨」を世に発表し，翌12年，女子教育普及をかかげて高等女学校を設立。昭和7年には，経済社会の発展を担う経済人養成をめざし，九州では私学として最初の高等商業学校を設立しました。

母の願いは実り，ここに新しい時代に即した，南日本の教育の殿堂が生まれたのです。

その後，戦争中における入学者の減少，空襲による校舎の壊滅，戦後における学制改革や財政的窮乏など，幾多の苦難を教職員とともに乗り越えてきた本学園は，現在では，鹿児島国際大学・鹿児島高等学校・鹿児島修学館高等学校・鹿児島修学館中学校・鹿児島幼稚園の5校を擁し，学生・生徒・園児数約4,700人，教職員約350人，卒業生総数約140,000人に達する九州でも有数の学園に成長してきており，今日においても「東西文化の融合」「地域社会への貢献」という建学趣旨に込められた精神，その実現の根本は教育にあるという創立者の強い思いを受け継ぎながら，社会が必要とする人材の育成に努めています。

（平成29年4月1日現在）